

# 総合建設業 A社

経営判断に必要な分析データの集計からBIツール"Actionista!"へのデータ取込までシームレスに連携

## 背景

総合建設業A社は日々発生する多様なデータを分析し、経営会議で分析結果の共有を行っていた。従来運用していたExcelの分析では事前に用意された分析結果を確認するしかできなかったため、会議出席者がその場で自由に分析できる柔軟なBIツールの導入を検討していた。

### 課題 1

#### 膨大なExcelへの転記作業

各部門から提出される様々なフォーマットの資料から必要データを抽出して分析用Excelファイルに転記する作業をすべて手作業で行っていたため、データ集計作業に数日要し、転記ミスも発生していた。

### 課題 2

#### 複雑なExcelマクロ

多くの計算処理をExcel内に組み込まれているマクロで行っていたため、処理時間の増加やファイルの肥大化を招いていた。また、それらのメンテナンスやカスタマイズも困難であった。

### 課題 3

#### 拡張性の高いデータ連携ツール導入

今後インターフェースの異なるデータ連携を想定していたため、開発費用や製品費用はなるべく抑え、かつ、拡張可能なツールが求められた。

## 導入効果

### ●データ集計作業は“ワンクリック”のみ

約3万レコードある分析データの集計や加工からBIツール連携まで、一連の作業をすべて自動化し、運用者は実行ボタンのクリックだけで分析結果の確認が可能。

### ●計算処理を可視化し、カスタマイズ可能に

データ加工・計算処理をCoreで置き換えたことにより、ファイルの肥大化が解消。処理内容はアイコンにより可視化され、だれでも容易にカスタマイズが可能に。

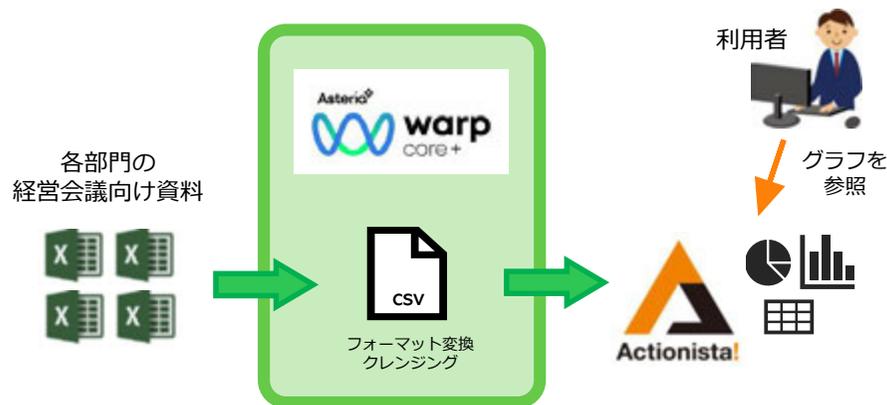
### ●開発工数を1/3に削減

経験の浅いエンジニアによる開発にも関わらず1人月程度でシステムの構築が完了。ライセンス費用、開発工数を抑えることで導入コスト削減に大きく貢献。

### ●データ連携基盤への拡張

これまで培ったノウハウを元に利用範囲を拡張。異なるインターフェース間の連携をCoreで実装しようと計画しており、データ連携基盤へと成長。

## システム概要図



Actionista!は、株式会社ジャストシステムの製品です。

Asteria<sup>®</sup>

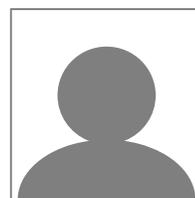


## 「BI取込用データの生成」フローのイメージ図



## お客様から一言

ASTERIA Warp Core のココがGood!



ご担当者様

数日かかった集計時間が数分に短縮されただけでなく、データ加工処理でマクロ開発する必要がなくなったので、簡単な処理の追加や変更などを実際のデータを扱う運用者自身で柔軟に対応できるようになりました。

今後は基幹システムなど他システムと連携させ、データ連携基盤として活用していく予定です。